

せせらぎ



平成30年 2月 2日発行 No.10

校内研究授業 1/29 (月)

4年国語

単元名「ウナギのなぞを追って」

指導者 中澤 美南

ねらい「教科書の記述から重要な箇所をグループごとに見つける活動を通して、各段落に書かれている要点を見つけ、要約を書くことができるようにする」

2月に入り、まだまだ寒い日が続いています。6月から始まった校内研究授業も、中澤先生で最後になりました。「せせらぎ」を通して授業の様子をお知らせしてきましたが、新しく開設した、「小幡小学校Webページ」でも見るすることができます。是非、検索してみてください。

今回の授業は、教科書の文から、重要な文や言葉を見つけて線を引き、なぜ重要なのかをグループや全体で確認したあと、小見出しを考えるという授業でした。

つかむ

「めあて」をもと→「見通し」をもと



今日の学習のめあてを児童と一緒に考え、黒板に書きました。



活動の手順を確認しています。

追究する・深める

自分で考えよう→みんなで話し合おう



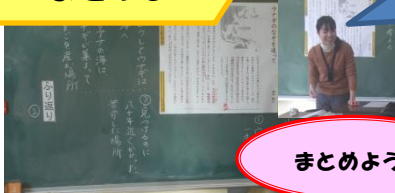
重要なところ(要点)はどこだろう？
まずは自分で考えて線を引いています。



線を引いたところをグループのみんなに伝え、どんな小見出しが良いか話し合っています。



まとめる



まとめよう

各グループから素晴らしい意見がでてきて、小見出しを付けることができました。

どの子も、友達の見意見を参考にしながら、段落に書かれている要点を見つけ、段落の小見出しを考えることができました。